

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 16 年 10 月 28 日 (2004.10.28)

【公開番号】特開 2000-342620 (P2000-342620A)
 【公開日】平成 12 年 12 月 12 日 (2000.12.12)
 【出願番号】特願 平 11-128461
 【国際特許分類第 7 版】

A 6 1 F 9/007

A 6 1 B 18/20

【F I】

A 6 1 F 9/00 5 0 5

A 6 1 B 17/36 3 5 0

A 6 1 F 9/00 5 0 4

A 6 1 F 9/00 5 0 7

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 10 月 10 日 (2003.10.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

治療用レーザ光を患部に照射して治療を行うレーザ治療装置において、患部を観察する観察光学系と、治療用レーザ光を出射する治療用レーザ光源と、該治療用レーザ光と略同波長のエイミング光を出射するエイミング用光源と、前記治療用レーザ光源からの治療用レーザ光と前記エイミング用光源からのエイミング光とを患部に導光する導光光学系と、前記観察光学系の光路に配置される術者保護用のフィルタと、該フィルタが持つ波長に対する透過及び吸収の分光特性を観察時と治療用レーザ光の照射時とで変化させる分光特性可変手段と、を備えることを特徴とするレーザ治療装置。

【請求項 2】

請求項 1 のレーザ治療装置において、前記分光特性可変手段は、治療用レーザ光の照射時には治療用レーザ光をカットし、観察時にはエイミング光を透過するように、前記フィルタの分光特性をシフトさせる手段であることを特徴とするレーザ治療装置。

【請求項 3】

請求項 2 のレーザ治療装置において、前記分光特性可変手段は、前記フィルタの観察光軸に対する傾斜角度を変更することにより、治療用レーザ光をカットする波長域の分光特性をシフトさせることを特徴とするレーザ治療装置。

【請求項 4】

請求項 3 のレーザ治療装置は、さらに、治療用レーザ光照射時の前記フィルタの傾斜状態を確認する確認手段を備えることを特徴とするレーザ治療装置。

【請求項 5】

請求項 1 のレーザ治療装置は、さらに、前記治療用レーザ光源からの治療用レーザ光を出射させるためのトリガ信号を入力するトリガ信号入力手段と、該トリガ信号の入力により前記分光特性可変手段の動作を制御する制御手段と、を備えることを特徴とするレーザ治療装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 0

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 0 】

(1) 治療用レーザ光を患部に照射して治療を行うレーザ治療装置において、患部を観察する観察光学系と、治療用レーザ光を出射する治療用レーザ光源と、該治療用レーザ光と略同波長のエイミング光を出射するエイミング用光源と、前記治療用レーザ光源からの治療用レーザ光と前記エイミング用光源からのエイミング光とを患部に導光する導光光学系と、前記観察光学系の光路に配置される術者保護用のフィルタと、該フィルタが持つ波長に対する透過及び吸収の分光特性を観察時と治療用レーザ光の照射時とで変化させる分光特性可変手段と、を備えることを特徴とする。

(2) (1) のレーザ治療装置において、前記分光特性可変手段は、治療用レーザ光の照射時には治療用レーザ光をカットし、観察時にはエイミング光を透過するように、前記フィルタの分光特性をシフトさせる手段であることを特徴とする。

(3) (2) のレーザ治療装置において、前記分光特性可変手段は、前記フィルタの観察光軸に対する傾斜角度を変更することにより、治療用レーザ光をカットする波長域の分光特性をシフトさせることを特徴とする。

(4) (3) のレーザ治療装置には、さらに、治療用レーザ光照射時の前記フィルタの傾斜状態を確認する確認手段を備えることを特徴とする。

(5) (1) のレーザ治療装置は、さらに、前記治療用レーザ光源からの治療用レーザ光を出射させるためのトリガ信号を入力するトリガ信号入力手段と、該トリガ信号の入力により前記分光特性可変手段の動作を制御する制御手段と、を備えることを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 1

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 2

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 3

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 4

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 5

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】